

第2回学内応募

教員職員各位
大学院生各位

JSPS 研究拠点形成事業「個別化医療に向けたデータ駆動型医学国際研究拠点」研究代表をしております人工知能（AI）医学・川上と申します。

この度、日本、ルクセンブルク、ドイツの間での人材交流のプログラムを実施いたします。つきましては領域内において周知いただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

【概要】

JSPS 研究拠点形成事業「個別化医療に向けたデータ駆動型医学国際研究拠点」では、個別化医療の確立のために、学際的な人材育成を目指しています。今年度、ルクセンブルグ大学、チュービンゲン大学、慶應義塾大学、理化学研究所、千葉大学の間で、人材交流を行うプログラムを実施します。幅広い医療情報の解析、疾患モデルの構築、これらの手法を通じた個別化医療の確立に関心のある学生や研究者の皆さんの応募をお待ちしています。ルクセンブルグ、チュービンゲン大学にはデータ解析、実験科学、臨床医学と様々な専門分野の連携研究室が揃っています。

参加を希望される方は、以下の応募の際の注意事項および、派遣先となる研究室のリスト（添付ファイル）を確認の上、メール末尾にある Google Form より応募してください。

応募の期限は、定員が埋まり次第までとなります（その後も随時受け付けますが、応募が多数あった場合は第2回8月20日までにあった応募を優先します）。

不明な点については、人工知能（AI）医学 山本 (keiko-y@chiba-u.jp) までお問合せ下さい。

【募集要件】

対象：教員（特任含む）・附属病院医員・大学院生

※但し、大学院生については本学 HP にも記載の通り、事前の相談が必要です。

相談先：亥鼻地区事務部学務課大学院係 sah5234@office.chiba-u.jp

※HP 記載の事前相談先は千葉大学学務部留学生課ですが、直接提出するのではなく亥鼻地区事務部学務課大学院係を経由して、ご提出ください。

URL：https://www.chiba-u.ac.jp/others/topics/2020covid-19/tokou_202101-03term.html

また教員・附属病院医員についても、渡航の1か月前までに千葉大学新型コロナウイルス危機対策本部へ海外渡航連絡票の提出が必要となります。連絡票のフォーマットおよび詳細は、添付の海外渡航留意点をご確認の上、海外渡航連絡票をご自身の所属に応じた下記担当係へ御提出の程お願いいたします。

提出先：医学部籍の方 亥鼻地区事務部総務課労務係 inohana-roumu@chiba-u.jp

病院籍の方 附属病院総務課総務係 byoin-soumu@office.chiba-u.jp

※事前相談先は危機対策本部となっておりますが、直接提出するのではなく、医学部籍の方は亥鼻地区事務部総務課労務係、病院籍の方は病院総務課総務係を経由して、ご提出ください。

第2回学内応募

派遣先研究室：別添ファイル参照 (Lab lists for JSPS Exchange Program 2021)

派遣期間：1週間～

* 派遣先の国および日本の感染状況によっては隔離などの措置が取られる可能性があります。隔離等の期間を除き、希望する現地滞在の期間をご記入ください。

派遣開始：2021年9月以降～時期は応相談

プログラムからの支給対象：渡航費、現地滞在費、実験に必要な消耗品などの経費

応募方法：本メール末尾の Google Form に必要事項をご記入ください。

【注意事項】

- ・ Google Form の記入は英語でお願いします。
- ・ 研究室の受け入れ可能な人数を超える応募があった場合、ご希望に添えない可能性があります。
- ・ 派遣先研究室からの受け入れ受諾をもって、派遣を確定します。7月下旬にメールで結果通知する予定ですが、感染状況や派遣先研究室の都合で前後する可能性があります。
- ・ 感染状況によっては、派遣の期間変更や中止の可能性もあります。予めご了承ください。
- ・ 体調不良他、渡航が難しい状況になった場合には、速やかに人工知能 (AI) 医学 山本 (keiko-y@chiba-u.jp) までご連絡をお願いします。

【Google Form】

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdms0AhfuiWBUU_j_0v7I8IyYdTPeYoI43Cq4B9UxAFiikpAA/viewform

人工知能(AI)医学
教授 川上 英良 拝